

11月 幼稚園だより



尾久幼稚園キャラクター
おぐっぼー

風の子

ホームページ

<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ogu/index.html>

令和4年10月31日
荒川区立尾久幼稚園
園長 石塚 秀行



コーディネーショントレーニング

園長 石塚 秀行

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子

今年度、東京都教育委員会コーディネーショントレーニング地域拠点校の指定を受けて研究を進めてきました。その成果を10月19日に区・都の教員に向けて発表しました。当日は、子供たちが張り切って楽しそうに体を動かす姿を見ることができました。



コーディネーショントレーニングは、運動を早く学習できるようにするための「学ぼう力」を得ることを目的としたトレーニングです。本園の研究では、できる、できないに関わらず、それ以上に動く喜びや楽しさを味わい、幼児が自分で体の動かし方に気付けるようにすることを大切にしています。具体的には、くの字運動やSの字運動、

ラディアンといった基礎となる運動をリズム音の刻まれた音楽に合わせて行ったり、クローリングや高這い歩きをしたり、フープやボールを使った運動で調整力を養ったりします。また、ジャングル鬼ごっこという、子供自ら用具をホールいっぱいに工夫して置いて環境を作り、鬼ごっこを楽しむこともします。



そんな中で子供たちが得たものは、運動能力だけではなく、仲間と関わり合っ、心を躍らせて意欲的に体を動かす姿が見られるようになりました。これは、前述の内容を遂行するだけで育まれるものではありません。行動や考えを認める言葉掛けや活動する場の環境を工夫することが大切です。どんな活動をするときでも、一人ひとり発達や個性が違うので、それぞれの子供に合った言葉掛けや環境が必要です。小学校の学習指導要領では、深い学びには児童による、他者や資料、自分との対話が必要であると言われていますが、園では指導者による園児一人ひとりとの対話がとても大切です。これからも、子供たちの主体的に動く姿やチャレ



ンジする姿、夢中になって取り組む姿を引き出し、自信をもって活動する子供たちに成長させるために、本研究で得たものを園教育に生かしていきたいと思います。そして、子供たちの日々の成長を私たちのエネルギーに変えていきたいと思います。

朝晩と昼の気温差が大きい季節となりましたが、子供たちの健康に留意していただきながら、今月も毎日元気に園に通えるよう、ご協力をお願いします。

11月のねらい

(3歳 たんぼぼ組)

- ・友達と同じ場で遊ぶことを楽しみ、自分の気持ちや思っていることを言葉や動きで伝えようとする。
- ・身の回りのことを自分で行おうとし、自分でできたことを喜ぶ。
- ・身近な秋の自然に触れ、発見を喜んだり遊びに取り入れたりすることを楽しむ。

(4歳 うさぎ組)

- ・自分の思いを言葉で友達に伝えたり、相手の思いに気付いたりする。
- ・様々な素材を使って、自分の思い描いたものを表現することを楽しむ。
- ・秋の自然に触れながら、季節の変化を感じる。

(5歳 そら組)

- ・共通の目的に向かい、友達と分担したり、考えを伝えたり、相手の考えを取り入れたりしながら遊びや活動を進める楽しさを感じる。
- ・様々な方法を考え試したり、工夫したりしながら表現するおもしろさを感じる。
- ・秋の自然に興味をもって関わり、疑問に感じたことを調べたり、遊びに取り入れたりする。



やわらかな陽ざしの中で遊ぶ 風の子たち！

<年少・たんぼぼ組>

たんぼぼ組にとって初めての運動会。少し恥ずかしそうにしながらも、元気いっぱいに走ったり跳ったりして伸び伸びと過ごすことができました。年中組・年長組のリズムを見てすぐに覚えたたんぼぼ組！「音楽かけて！」と、運動会後には保育室で跳ったり、お兄さん・お姉さんに教えてもらったりしました。リズムの衣装を着せてもらい大喜びの様子でした。



先日は、園庭で遠足ごっこをしました。レジャーシートを広げてお弁当を食べ、「お弁当おいしいね」「遠足ごっこ楽しいね！」等と嬉しそうに会話をしていました。11月に初めての遠足へ行きます。友達とみんなと一緒に楽しい思い出ができるように援助していきたいと思います。

<年中・うさぎ組>

おうちの人に見てもらうことを楽しみにしていた運動会。「忍者の修行楽しかったね！」「(パルーンの)風船、成功したね！」と、どの種目も楽しんで、一生懸命に取り組んでいました。運動会前後のうさぎ組は、もちろん“忍者”ブーム！忍者が大好きになり、好きな遊びの時間にも、友達と修行の場を作ったり「の術！」「～でござる！」となりきったりして遊ぶことを楽しんでいました。



運動会を通して、クラスのみんで活動することを楽しんだ子供たち。11月も、自分の思いを言葉で友達に伝えたり相手の思いに気付いたりしながら友達と一緒に遊ぶことを楽しめるよう援助していきます。

<年長・そら組>

運動会に向けた取組を通し、友達とみんなで声や動きを揃える気持ち良さや、チームの仲間と作戦を考えて競うおもしろさを十分に感じてきたそら組の子供たち。運動会当日も、一人ひとりが自分の力を発揮し、「楽しかった！」と満足感をもって終えることができました。運動会後には、他の学級の友達と一緒に運動会のダンスを跳ったり、園庭で「リレーしよう！」と友達を誘い、トラックを描いてリレー遊びをしたりしています。



11月も、友達と思いを伝え合い、相手の考えも取り入れながら、友達と一緒に遊びや生活を進める楽しさを感じられるようにしていきます。